

## 神の草と呼ばれる希少な植物

### 「ヒュウガトウキ」



トウキとは、セリ科の植物で根部が医薬品指定されている植物です。よく漢方などで登場する、トウキと同じ系統の植物になります。私たちは、一般食品としてこのヒュウガトウキの茎と葉の部分をご提供させていただいております。

#### 【ヒュウガトウキとは】

日本には3大トウキと称されるものがあり

- 北海道に生息すると言われている「エゾトウキ」
- 奈良県を中心に生息すると言われる「大和トウキ」
- そして、九州の宮崎県の北部に自生する「ヒュウガトウキ」

エゾトウキは、最近 復活させようという活動があるらしく、まだ、一般的には見かけません。

大和トウキは、パセリやバジルに似た香りが高く 調味料としてレストランなどで提供しているところもあります。

ヒュウガトウキは、九州の太平洋側の中中部「日向」と呼ばれる地域にしか生息しないセリ科の植物で、漢方に使われる当帰の一種です。その薬効の強さから根は医薬品指定されており、一般販売は行っておりません。弊社では30年ほど前から自然保護の観点から自社農園にて自然栽培（無農薬・無施肥）で栽培した茎と葉を加工して販売しております。

#### 【ヒュウガトウキの注目される成分】

ヒュウガトウキの注目される成分は、「クマリン」と言われています。とくに、ヒュウガトウキ特有の「YN-1」という成分はほかの植物には含まれていない特別な成分で、抗炎症作用や、痛みの緩和、むくみ、血流改善、血栓予防などの効果が期待できます。

販売元：株式会社アンコール・アン